

愛知県がん登録実務者研修会

2024年9月6日

当院におけるがん登録業務

公立西知多総合病院 神谷 里佳

当院の概要

公立西知多総合病院

- ◆ 開設年月日 2015年5月1日
- ◆ 診療科目 32科
- ◆ 許可病床数 468床
- ◆ 愛知県がん診療拠点病院 2024年4月1日に指定



当院のがん登録体制

- ◆ 登録実務に関する責任部署：医事課 診療情報管理室
- ◆ 登録実務者：4名
- ◆ 運用上の課題評価と活用に関する検討機関：がん登録小委員会
- ◆ 使用システム
 - 電子カルテ：HOPE/EGMAIN-GX（富士通）
 - DWH：HOPE/DWH-GX（富士通）
 - 病歴システム：メディカルヒストリア（株式会社ミエデン）

がん登録の手順



登録候補の見つけ出し (ケースファインディング)

◆ 対象患者の抽出

国立がん研究センターが提示する基準に準拠
(病名と病理検査情報)

病名：メディカルヒストリアがん判定システム
電子カルテの登録病名を自動取り込み

病理検査情報：HOPE/DWH-GX
対象患者を月 1 回抽出

メディカルヒストリアがん判定システム (1/2)

◆ がん登録の対象となるICD-10コード (対象コード)

ICD-10コード	名称	ICD-10コード	名称
C00._~C97	悪性新生物	D45	真性多血症
D00._~D09._	上皮内癌	D46._	MDS
D18.0	頭蓋内血管腫	D47.1	慢性骨髄増殖性疾患
D18.1	リンパ管腫	D47.3	本態性血小板血症
D32._	髄膜の良性腫瘍	D47.4	骨髄線維症
D33._	脳および中枢神経系の良性腫瘍	D47.5	慢性好酸球性白血病
D35.2~D35.4	下垂体、頭蓋咽頭管、松果体の良性腫瘍	D47.7	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍
D42._~D43._	脳および中枢神経系の性状不詳腫瘍	D47.9	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍
D44.3~D44.5	下垂体、頭蓋咽頭管、松果体の性状不詳腫瘍		

メディカルヒストリアがん判定システム (2/2)

- ◆ がん登録の対象となる可能性のある
候補に対応したICD-10コード (候補コード)

ICD-10コード	名称	ICD-10コード	名称
D37._~D41._	性状不詳腫瘍	D47.0	性状不詳腫瘍
D44.0~D44.2	性状不詳腫瘍	D47.2	性状不詳腫瘍
D44.6~D44.9	性状不詳腫瘍	D48._	性状不詳腫瘍



抽出対象外とするか検討中

HOPE/DWH-GX (1/2)

- ◆ 病理検査情報（組織診・細胞診）リストの作成手順
(月1回作成)
- 1. HOPE/DWH-GXより病理検査依頼オーダを抽出 (①)
抽出条件：患者ID、患者氏名、患者カナ氏名
実施予定日時、依頼科名
- 2. メディカルヒストリアに取り込まれている情報を抽出 (②)
患者情報を一括で抽出 (患者ID、患者氏名、病名等)

HOPE/DWH-GX (2/2)

3. ①と②を患者IDで照合し、対象患者リストを作成
- ①で抽出した患者IDを基準として
 - ②に患者IDがない場合 → 対象患者（判定欄に○）
 - ②に患者IDがある場合 → 対象外患者（判定欄は空白）

患者ID	患者氏名	患者カナ氏名	実施予定日時	依頼科名	判定	担当者	登録対象	登録済
			2024/3/21 11:38	皮膚科	○	神谷		
			2024/3/14 9:14	泌尿器	○	神谷		
			2024/3/22 11:19	産婦科	○	神谷		

【担当者の入力欄】 登録対象：登録対象の判定で使用（○または×を選択）
登録済：登録作業で登録後に使用（○を選択）

登録対象の判定

- ◆ 判定時期は病名開始日・病理検査依頼日から5ヶ月後
- ◆ 患者の診療情報を参照し、がん登録の対象となるかどうかを実務者が適切に判断
- ◆ 入院と外来を区別せず、まとめて判定



登録作業の実施

登録作業

- ◆ 登録様式は国立がん研究センターが提示する「がん診療連携拠点病院等院内がん登録標準登録様式」に準拠する項目を登録
- ◆ 登録時期は病名開始日・病理検査依頼日から5ヶ月後
- ◆ メディカルヒストリアがん登録システムへ登録



品質管理の実施

品質管理

- ◆ Hos-CanR Nextで登録内容のエラーチェックを実施
- ◆ 「エラー」と「警告」は登録内容を確認後、修正
- ◆ 月1回、1ヶ月分の全登録患者を実施



届出

がん登録小委員会

- ◆ がん登録の運用に関すること
- ◆ がん登録に関する関連部署との調整に関すること
- ◆ がん登録の集計、届出状況の報告に関すること
- ◆ がん登録情報の分析及び統計に関すること
- ◆ がん登録情報活用のための提供適否に関すること

今後の検討課題

- ◆ 登録候補のを見つけ出し（ケースファインディング）
効率的でかつ漏れの少ない方法の検討
- ◆ 登録対象候補リストの一元的管理
病名はメディカルヒストリア
病理検査情報（組織診・細胞診）はExcel
↓
登録進捗状況が一元的に管理できていない

まとめ

- ◆ ケースファインディングは、国立がん研究センターが提示する基準に準拠（病名と病理検査情報）
- ◆ 登録作業の判定と登録作業は、病名開始日・病理検査依頼日から5ヶ月後
- ◆ 品質管理は月1回、1ヶ月分の全登録患者を実施
- ◆ がん登録情報の届出後は、がん登録小委員会で報告



ご清聴ありがとうございました